

2015年6月20日(土) 月刊ケア7月号 掲載

かわらばん『がん相談支援センターとがんサロンを開設』の記事

がん相談支援センターと がんサロンを開設

「函館中央病院

函館中央病院（函館市）は5月から中央棟1階の総合医療支援センター内に「がん相談支援センター」を開設した。常駐する医療ソーシャルワーカーが、同病院を受診するがん患者さんやご家族のさまざまな不安や悩みごとに対応する。

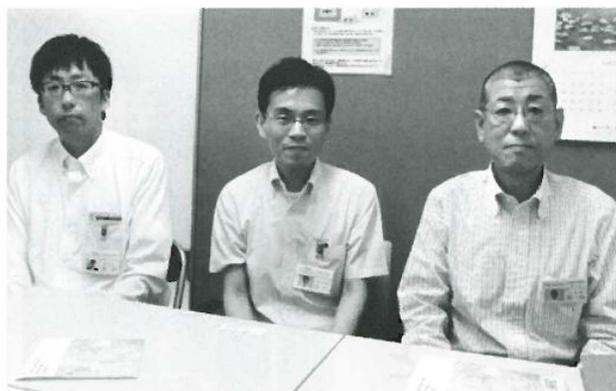
同病院は昨年、北海道がん診療連携指定病院の指定を受け、がん診療体制の拡充に努めており、その一環として相談支援体制を強化した。相談時には医学用語や外来語などの難しい言葉や表現を極力使わず、丁寧な説明に努めていく方針。

「がんの患者さんは病気に対する不安は大きいもの。悩みごとや困っていること、治療のことなど、一人で抱え込まず何でも相談して頂ければ」と田中博光課長。相談内容によっては、制度的な橋渡しやメンタル面でのサポートにも対応していく意向。受付時間は、月曜～金曜午前9時～午後5時、土曜午前9時～午後1時。☎0138（52）1231。

また、がん相談支援センターの開設に合わせ、がん患者さん同士がふれあえる場として、がんサロン「ほっと」を開設した。東棟6階の多目的室を会場に、毎月第3

金曜日午後2時～4時に開催する。

「がん患者さん同士が療養生活上の悩みや不安などを自由に語り合ったり、励まし合うなど、ほっとと一息つける場を提供していきたい」と小口修医療ソーシャルワーカー。参加者のニーズに合わせて、ミニレクチャーやイベントなどの開催も予定している。応募や問い合わせは前記まで電話連絡を。



左から岡田吉広MSW、小口修MSW、田中博光課長